

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 高知県

本事業の担当部局名 子ども・福祉政策部人権・男女共同参画課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	3.2.3 育児休業取得と家事・育児分担の促進						
個別事業名	共働き・子育て推進事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)	17,048,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	17,048,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	17,048,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役員費
	総事業費	0	0	0	0	47,000	358,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	47,000	358,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	16,643,000	0	0	0		17,048,000
	対象経費支出予定額	16,643,000	0	0	0		17,048,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本県においては、少子化対策を「高知県元気な未来創造戦略(以下、「創造戦略」という。)の中に位置づけ、「若者の定着・増加」と「婚姻数の増加」による「出生数の増加」により、若年人口の減少傾向に、4、5年後までに歯止めをかけ、おおむね10年後には令和4年度の水準まで回復させることを目指す。</p> <p><本個別事業の位置付け> 本事業については、創造戦略の3つの条件整備のうち、「共働き・子育て」の県民運動と意識改革の推進に位置づけ、男性育休の取得促進に向けた企業の意識改革を進めるとともに、男性の家事育児参画に向けた意識啓発を実施するものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	共働き・子育てを支える企業の意識改革	男性の育休取得が当たり前の高知を実現するため、トップから情報発信を行う「共働き・子育て推進会議」の開催や、こうち男性育休推進企業の情報発信強化を行い、企業における仕事と家庭を両立しやすい環境整備を支援する。				
	2	共働き・子育てを進めるための県民の意識改革	男女が共同して家事や育児にあたる「共働き・子育て」の生活スタイルを推進するため、県民参加型の動画プロモーションや親子家事・育児体験イベントの開催などにより、家事・育児に関わることを当たり前とする風土を広げる。				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> <課題の分析> ・R7年度に制度創設した、こうち男性育休推進企業登録数が753社(R8.1月末時点)、県内企業のR6男性育休取得率が46.4%と全国平均より6ポイント高くなるなど、企業の意識改革が進んでいるものの、「欠員に伴う業務運営面での課題がある」との声が多い。 ・男性の育休取得率が伸びる一方で、「男性の家事・育児時間」は、R7年度は39.6%と前年度を下回っており、家事・育児に対する男性の意識改革が必要。</p> <p><それに対する取組> ・企業の働き方改革を支援するため、業務の属人化解消や現行の職員でサポートを行う仕組みの普及などを促進し、企業における男性育休が取得しやすい環境整備を行う。 ・男性の家事・育児時間の改善には、家庭内での意識改革が必要であるため、実際の夫婦が家事・育児分担の様子を紹介し、共感しやすい形で行動を促進する。また、親子家事・育児体験イベントを開催し、家庭で実践可能な具体的な方法を学ぶ機会を提供し、家庭内での家事・育児分担を進める。</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.64 (R9)	1.25 (R6)
	安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会になっていると考える人の割合		%	50 (R9)	26.1 (R7)
	①理想的なこどもの人数②現実に持たたい子どもの人数		人	双数値の上昇・ 双数値差の縮小 (R8)	①2.14 (R7) ②1.77 (R7)
	平均初婚年齢(夫・妻)		歳	年齢低下 (R8)	夫30.6歳 (R6) 妻29.5歳 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R6)	
	婚姻件数		件	2,071 (R6)	
	婚姻率			3.2 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	こうち男性育休推進企業登録数	社	1,000 (R9)	753 (R8.1月末)
	②	共働き・子育て推進会議開催回数	回	1 (R8年度)	1 (R7年度)
	③	ショート動画のリーチ数	回	1,100,000 (R8年度)	—
	④	親子家事・育児体験イベントの参加人数	人	1,000 (R8年度)	—
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	○親子家事・育児体験イベント 80 (R8年度)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	県内企業の男性育休取得率	%	64 (R9)	46.4 (R6)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					